

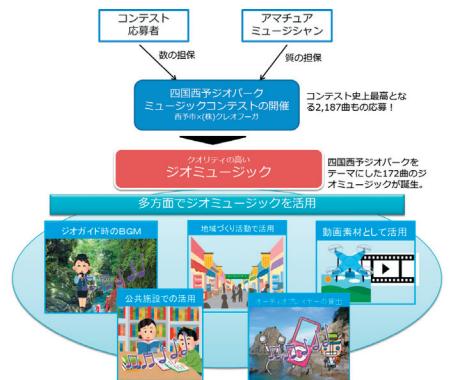
(まちの魅力を PR するモデルー 1)

～現実の風景と音楽の融合～四国西予ジオミュージックプロジェクト～ (愛媛県西予市)

【事業概要】

西予市は、「ゲームにBGMがあれば、リアル風景にBGMがあってもいい」をコンセプトに掲げ、四国西予ジオパークに広がる壮大な風景にその雰囲気を盛り上げる音楽を加えるという他には例がない新たな試みによって、地域活性化と知名度向上による交流人口の拡大を図りました。

具体的には、音楽投稿コミュニティサイトを運営する民間事業者と連携してインターネット上で開催する音楽コンテストを通じて楽曲を公募、また、アマチュアDTMミュージシャンを直接スカウトして楽曲制作を依頼、それによって、四国西予ジオパークの見所であるジオサイトの雰囲気に合わせて制作された楽曲=「ジオミュージック」が誕生しました。ジオミュージックは、観光客向けの貸出サービス、プロモーション活動等に展開し、多方面での活用が進んでいます。



【コラム】

① サービスイメージやシステム構成

ジオミュージックは、全曲をオーディオプレイヤーに収録し、道の駅どんぶり館を拠点とした貸出業務を行っています。道の駅どんぶり館はジオパークの情報発信施設としても位置付けられており、同館スタッフが来館者への貸出対応と併せてジオパークの見所紹介を行うことで、円滑な利用案内を実現しています。

また、一部のジオミュージックは市有施設や美術館などの館内ミュージックとして活用しているほか、HP (<http://seijo-geo.jp/>) から一部試聴することが可能です。

事業展開による効果・成果

事業を通じて、ミュージックコンテストで採用された120曲、アマチュアミュージシャンが制作した52曲、合計172曲ものジオミュージックが誕生しました。誕生したジオミュージックは、行政内の利用にとどまらず、市民活動による活用へと広がってきており、地域活性化に大いに寄与しています。さらに、ジオミュージックと映像を組み合わせて安価でクオリティの高いプロモーション動画を製作することで、効果的なPRを展開しています。

② 事業展開のポイント

独創性・先進性

RPGゲームをプレイしたとき経験する、新たなダンジョンを探索する際の期待と興奮、また、広大なフィールドを歩く際の胸の高鳴り。これらの背景にはゲームの中で映し出される美しい風

特集3 各地域団体で取組まれている事例(新規掲載事例)の紹介

景とともにその雰囲気を盛り立てるミュージックがあり、人々を夢中にさせる重要な要素です。ゲームの中で映し出される映像は、コンピューターによって創り出される架空の風景ですが、四国西予ジオパークにはRPGゲームの中の映像と似た風景、また、それ以上の迫力をもった現実の風景が溢れています。ゲーム映像と音楽で感動を味わえるのなら、四国西予ジオパークの現実の風景の中にその場の雰囲気を盛り上げるBGMが加われば、より一層素晴らしい風景になるはずです。

このような考え方から、本事業では、来訪者にリアル風景と音楽の融合という“誰も経験したことがない音楽のニューフロンティア”を提供することを目的に事業展開を行っています。



四国カルスト源氏ヶ駄場

持続性

ジオミュージックの著作権については、制作者がその権利を有しているが、西予市のPRに関する利用許諾を得ているため、今後も継続して幅広い分野で活用していくことが可能です。

横展開

国内には日本ジオパークに認定された地域が43地域あるため、ジオパークのネットワークを活用したミュージック事業の広域連携による全国展開を検討しています。

効果的なICT利活用

本事業の要であるジオミュージックは、日本最大級の音楽投稿コミュニティを運営する民間事業者と連携して音楽コンテストを開催し、事業展開を図りました。音楽コンテストはインターネット上で募集、審査委員長にはファイナルファンタジーの音楽を手掛けたことで有名な植松伸夫氏を迎えたことで、同社が運営するコンテストでは史上最大となる2,187曲もの応募があり、良質なジオミュージックの誕生に繋げることができました。

また、オーディオプレイヤーの貸出と併せて強指向型のヘッドフォン貸出を行うことで、現地の環境音を阻害することなくジオミュージックを楽しむことができる環境を整備しています。

住民等との連携・協力

ジオミュージックの一部の楽曲は、四国西予ジオパークHPで試聴することができるほか、市役所庁舎及び市民図書館、美術館等で館内BGMとして利用を進め、市民がジオミュージックに親しむ機会の創出に取り組んできました。このような取り組みを積極的に展開してきたことで、地域の夏祭りイベントや産業祭り等においてジオミュージックの自主的な活用、地域とジオミュージック制作者との交流が進んでいます。

波及効果

本事業の副次的な効果として、制作曲のイメージを膨らませるために、制作者が四国西予ジオパークに関する入念な下調べを行ったことで、結果として西予市ファン増加に繋がっています。

〔サービス利用者の声〕

すばらしい曲ばかりでしたのでCDでも聴けるといいなと思います。(20代／女)

美しい風景の感動をより強くしてくれました。(20／女)

自然と音楽がマッチして気持ち良かった。(30代／女)

〔今後の課題と展開〕

オーディオプレイヤーの貸出を行う道の駅どんぶり館において、ジオパーク案内施設を新たに設置し、ジオミュージックを活用した映像コンテンツの放送とジオガイドによる案内を行い市内各地への誘客促進を図る予定です。さらに、映像コンテンツは、都市部向けのプロモーションビデオへの使用、また、イメージ戦略の一環として活用してブランドイメージの定着効果を増大させることも期待されています。

〔導入費・維持費〕

・導入費用 4,700千円（コンテスト開催費用、機器整備費 ほか）

※地方創生先行型交付金を活用

〔問い合わせ先〕

・団体 西予市

〒797-8501

愛媛県西予市宇和町卯之町三丁目434番地1

・担当部署名：企画財務部まちづくり推進課ジオパーク推進室

・電話番号／FAX番号：0894-62-6403／0894-62-6574

・e-mail：machidukuri@city.seiyo.ehime.jp

